

2020度春学期 日本語教育センター ラーニング・アシスタント募集について（お知らせ）

L.A.とは、関西学院大学で提供される科目を対象として、授業担当者の授業運営を補佐したり、履修学生の指導や相談をとおして教育および学習の支援を行う学部学生スタッフの総称です。

なお、L.A.には下記のとおり、業務報酬を支払います。しかし、単なるアルバイト業務ではなく、関西学院大学における教育活動の一環として位置づけていますので、そのことを十分に理解した上で、定められた期間内に申込手続を行ってください。

■L.A.募集要項

募集科目 募集人数	別紙募集科目一覧参照（注）L.A.に採用された学生は当該学期に当該科目を履修することはできない
任 期	2020年度 春学期
申込資格	・本学の学部に在籍中の正規学生 (注) 大学院生、2020年度春学期に休学・退学する（予定者含む）等の学生は申込ができない
業務内容	L.A.は授業担当者の指示を受け、次の業務に従事する。 1) 学生の学習活動への助言対応補助 2) 学生の学習上の質問・相談対応補助 3) 学生の学習進捗状況等に関する授業担当者への報告 4) 授業運営の補助 5) その他授業担当者が必要と認めた教育活動上の補助 ※業務内容詳細：次ページで確認して下さい。
報 酬	I種：1講時あたり2,000円
申込方法	「ラーニング・アシスタント申込書」および「履歴書」（所定様式）を日本語教育センター事務室（上ヶ原キャンパスG号館1階）へ提出または電子メールに添付して送付。 メールアドレス：cgle_jimu@kwansei.ac.jp なお、メールでの申込に際しては、関西学院大学のメールアドレス（ID（ユーザ名）@kwansei.ac.jp）を用いて申込書類を送付すること。
申込締切	2020年2月28日（金）16:50まで
選 考	申込書類をもとに日本語教育センターで選考を行います。 選考結果は3月9日（月）に教学webサービスにて通知します。 なお、今回はI種採用となるため選考通過者を対象に二次選考（面接）を行います。 面接は3月11日（水）・12日（木）のいずれかに行います。 面接時間等の詳細については選考通過者に別途通知します。

◆重要◆ 3月30日（月）～4月2日（木）のいずれかの1日に2時間程度のLA採用者を対象とした共通研修を実施します。採用者決定者は必ず参加してください。
(過去に同共通研修に参加された方は、今回再度参加する必要はありません。)

2020年度春学期 日本語教育センターLA募集科目詳細一覧

科目名	担当教員	曜日・時限	募集人数	主な業務内容	授業内容	備考
日本語学習科目 (アカデミック日本語8)	藤原 由紀子	金曜1限	3名	留学生と共に一受講者として、グループ活動(ディスカッション、口頭発表など)に参加する。活動のための授業外活動、予習なども同様に行う。	グループディスカッションや発表の準備を通して、協同する力を身につける。相手が知らない情報を分かりやすく口頭で伝える活動を通じて、日本語でのプレゼンテーション能力を身につける。	全13回(第1回～第13回の予定)
ビジネス日本語B (開講:西宮上ヶ原キャンパス)	山田 真知子	金曜2限	3名	留学生と共に一受講者として授業に参加し、ディスカッションを行う。グループワーク時には、必要に応じて日本語サポートを行う。	様々な国籍・文化背景・価値観を持つ人々がともに働く環境において、仕事上で生じる問題の事例(ケース)についてクラスメイトと討論・分析・内省を行い、課題を解決するための協働的なビジネスコミュニケーションについて学ぶ。	授業を進める上で、事前課題や事後課題を出す場合があるが、その場合は留学生と同じ課題を必ず行うこと。 ※就職活動予定者が望ましい。
ビジネス日本語C (開講:西宮上ヶ原キャンパス)	山田 真知子	金曜4限	3名	授業には一受講者として参加し、自己分析・企業分析に関するディスカッションやグループ活動にも加わる。必要があれば適宜留学生の文章や発話の修正などの日本語サポートを行う。	日本での就職活動を念頭に、履歴書やエントリーシートで求められる自己PR文や志望動機文などを完成させることを目標としている。具体的には自己分析や企業分析を行い、それらの内容について深めていく。	この授業では自己分析・企業分析などに関する事前課題を出すことがあるが、留学生と同じ課題を必ず行うこと。 (講義では事前課題を前提として進める場合が多い) ※就職活動予定者が望ましい。